

災害費路など追加予算決る

第六回臨時議会は七月三十日に招集され、三十四年度追加更正予算、財産区処分、分取林契約など十議案が上程、何れも原案どうり可決された。

主なものは次のとおり。

▽ 専決処分の承認を求める。

法内小学校職員住宅建築費の追加予算十四坪で工費三九万八千円。

▽ 追加更正予算

追加総額五〇六万二千円、土木費では道路、橋梁修繕費、また災害土木費では今回とくに被害の大きかつた寺田、日照坂地区の道路復旧費、橋梁では杉森橋なお、林業費で笹倉林道の復旧費なども計上された。

教育費では住吉グランド整備補助。老方小学校便所および電線張替工事。袖山小学校水道。玉米中学校備品、電気、水道工事

▽ 財産処分

1、玉米財産区　館合字平九郎  
沢外六カ所、杉、赤松、雜木立  
木の処分。

2、下郷財産区、老方字金力沢  
外二カ所、赤松、雜木立木の処  
分。

▽ 分収林契約

分収林は村有林野の荒廢を防止  
し森林資源の育成を計り、村財  
政に寄与し併せて公共福祉に資  
するため村有林野を部落に貸し  
つけて造植林する。

これは部落民個々との契約でな  
く、新植する場合にのみ苗木は

▼今月の納税▲  
村民稅 第二期

おらが村長、選ばれる  
投票率はことし最高



投票總數	四、八二〇票	無効投票	二〇票
當選	二、〇六九	阿部 直一郎	(六二) 無
次點	一、四三四	田代 壽治	(五〇) 無
	一、二九七	小松 久一郎	(六五) 無

八月十九日で梅津村長の任期が満了することに伴う東由利村長選挙は、一万村民の期待と関心のうちに八月五日午前七時から十三ヶ所の投票所で全村一せいに行われ、同日開票の結果阿部直一郎氏が当選、本村選挙管理委員会から当選証書を交付された。

# 東由利村報

No. 36 34・8・15  
発行所 秋田県東由利村役場  
印刷所 株式会社 本間印刷所

国民年金制度は、今まで定められた制度の恩恵を受けなかつた人たち。すなわち年をとつたり、身体の故障で働けなくなつたり、一家の働き手が死んで残された子供を養わねばならなくなつた未亡人などを対象に国が年金を支給して国民の生活不安を少くし生活を保障しようとするのがねらいです。しかしこの制度は国民相互扶助のかたちで行われるのでもちろん他の年金制度と同じく一定の保険料を納めることを要件として支給されます。この制度のなかには一定

## —11月からはじまる— —国民年金制度のはなし—

の保険料を納めたことを要件として年金を支給される拠出制度と法令に定める条件によって保険料を免除されるか、またこの制度がはじまる

とき、すでに一定の年令に達しているか、障害或は、母子の状態にあるため保険料を出さずに年金を支給される無拠出制度とがあります。11月1日からはじめられるのは、この無拠出制による年金の支給です。次頁の関連記事をよく読んで、役場厚生係に相談して下さい。（拠出制のものは昭和36年の実施です。）

詰問投票結果が発表された。支持者の波は大きくゆれ、場外へと散つた。

植林在続期間と分収の率は、針葉樹五〇カ年、村百分の三十。部落百分の七十。

広葉樹二十カ年、村百分の四十部落百分の六十、

1、下郷財産区関係では宿部落外二部落で七、八ヘクタール（七町八反）

2、玉米財産区では館合部落外十一部落で六四ヘクタール（六四町）の分収林が契約される。

▽ バス路線補修方の陳情羽後玉米線（館合より羽後町に通ずる）はバス運行が許可されていが、運行困難なるため、速急に砂利を入れるなど補修され速みやかにバスが運行されるよう土木事務所長に陳情する。

## 海外移住指定村に

海外移住を進めるることは、新農村建設運動の根底にふれる重要な

施策であるとして県では国の要請に従い、こんど海外移住促進指定市町村を選定することになりました、本村も指定されましたので近く海外移住促進協議会を設立して計画的に推進してゆくことになりました。

移住者の募集は隨時行われているため、相談に来られる方も多い最近ですが、希望者は一応氏名を登録されることが望ましい相談はいつでも、海外移住係(勧業系)までお出で下さい。

▼今月の納税▲  
村民稅 第二期

▽  
追加更正予算

# 牧野改良の現況を見る

## 秋まで十一地区が着手

北部鳥海山麓集約酪農地域ジャージー地区に指定され、ジャージー乳牛が導入されてから、村内各地区で、草地の牧草化がドシドシはじめられている。

草地が改良され、牧草が豊富になれば、それだけ家畜が殖えるわけであるが、これほどまでに重視されはじめたのは、昨年秋に作られた大琴卯の台と、法内下古屋敷の牧草が見事な実りぶりを示したことにもよるとみられる。

ことに、牧草化される前の卯の台は、あかちやけた地面にヒヨイヒヨイわらびのほだ草が見られる程度の痩せ地であつたといわれていただけ、他への影響は大きかつたといふ。

従来の草地では、よほどの働き手でさえ、年に一〇〇駄の採草が精一ペイといわれている。一〇〇駄を採草するには、およそ一、四ヘクタール(一町四反)ぐらいの広大な面積が必要とされる。(目方にして一駄が三〇貫)

一方、卯の台改良牧野の場合、年に三回の採草で約一五アール(一反五畝)もあれば、模範的な働き手の採草量が、いともたん一〇〇駄を採草するには、およそ一、四ヘクタール(一町四反)ぐらいの広大な面積が必要とされる。(目方にして一駄が三〇貫)

写真上、高館より鳥台牧草地現場をのぞむ。下、消防訓練。

## 火災想定訓練 賴もししさ秘めて終る

本村消防団では防火思想の普及と消防技術をみぐくため、七月二十日火災想定訓練を小雨ふるなかで展開した。

想定現場は、あらかじめ老方字五升畠、後田、老方地域と定め午前九時三十分

やすく手に入れられることになる。(反当二千貫)

他人よりも早く起きて、他人の鎌が入らないところを、毎日さがさねばならぬ、ということは精神的な疲労よりも、それだけ草刈る労力よりも、それだけ

一時的な金のことよりも、あらゆる角度から、草地の牧草化は急がれている。

なお、秋までに開墾を終えて、改良される草地に次の十一地区合わせて三三、二ヘクタールがある。

宿宇湯ノ沢三、五ヘクタール。同烏台中ノ沢四、二ヘクタール。田代字門井沢四、二ヘクタール。同沢中二ヘクタール。同晴ヶ台二、五ヘクタール。

曲五ヘクタール。同直道三、五ヘクタール。ハ村一、五ヘクタール。同水無三ヘクタール。館合字目タダレ二ヘクタール。老方字上同舟木向二ヘクタール法内字肘

道路を守る月間に感謝状

七月十日から一ヶ月間、「道路を守る月間」にちなんで、日頃道路の保全にもくもくとつくされた、本村黒淵字智者鶴の横山善蔵さんに八日梅津村長から感謝状が贈られた。

3、母子年金(年額一万二千円に二人目の子供から二千四百円ずつ加算)

昭和三十四年十一月一日で二十才以上であり、義務教育終了前の子をもつ人。

但し①現在公的年金(例えば、厚生年金、恩給、共済組合年金等)を受給している人②または

年額十三万円以上の収入がある人③扶養義務者が二万三千七百円以上の所得税を受取っている人は、この年金を受給できません

④また、この年金は、申請しなければ、受給できません。九月上旬から役場厚生係で取扱います。

なお、拠出制度によるものは、昭和三十六年四月一日から実施されます。これには、二十才以上から五十九才までのすべての人々が被保険者としての届出をしなければなりません。

くわしいことは、会合、広報その他団体等を通してその都度お知らせします。

## 十一月一日から国民年制度

### 該当者は申請を忘れずに

国民年金制度は、国民が年をとつたり、重い障害にかかる人が死んだりすることによって生活がそこなわれるのを、国民の共同連帯によつて防ぐためにつくられたものです。

この国民年金制度には、拠出制度と無拠出制度(保険料をかけなくとも福祉年金が支給されるもの)との二つがありますが、

無拠出制度による国民年金制度

の実施は、次の該当者に限つて十一月一日からはじめられます※無拠出制度の該当者。

1、老令年金(年額一万二千円)昭和三十四年十一月一日で七十才以上の人。

2、障害年金(年額一万八千円)身体障害手帳受給者で二級以上の人、または癡疾の状態にある二十才以上の人。

この国民年金制度には、拠出制度と無拠出制度(保険料をかけなくとも福祉年金が支給されるもの)との二つがありますが、

無拠出制度による国民年金制度

の実施は、次の該当者に限つて十一月一日からはじめられます※無拠出制度の該当者。

1、老令年金(年額一万二千円)昭和三十四年十一月一日で七十才以上の人。

2、障害年金(年額一万八千円)身体障害手帳受給者で二級以上の人、または癡疾の状態にある二十才以上の人。

室より発火の状況で開始、警報と同時にどつとくりだした各分団の精銳は、かぎりない頼もししさと、期待に満ちた観衆に見守られながら、小学校小使室、体育館、吉田工場、農協倉庫、後町民家へと移動、正午まで続けられた。

なお、この日は大琴部落の私設婦人消防隊の救援もあった。

夜九時のサイレンは、火は大丈夫か、青少年よ

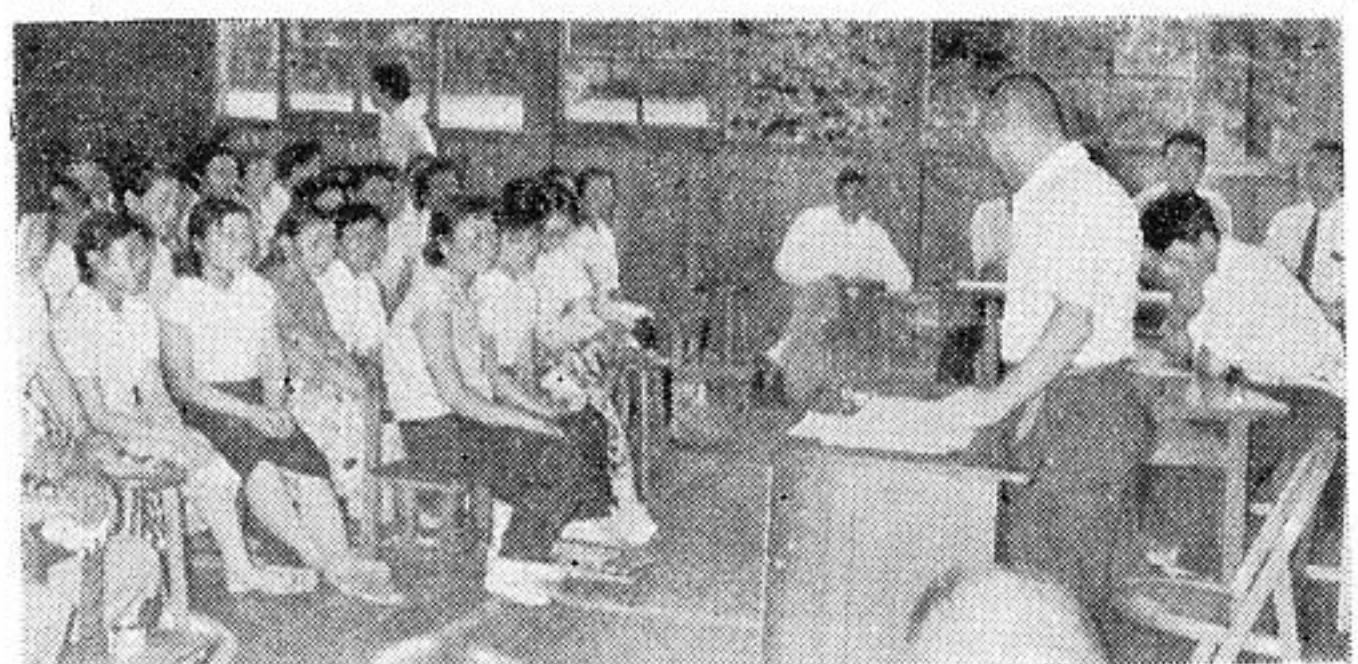
家へ帰りなさい。

# 主要農作物採種組合できる

主要農作物種子法にもとづく秋田県主要農作物採種事業運営要綱の改善にともなつて、新たに各市町村に、この組合が設立されることになったため、本村でも去る二十四日、関係者が役場で協議して「東由利村主要農作物採種組合」が玉米、老方、中央、下郷の四農業協同組合で組織、組合長に村長、副組合長には玉米農協長を互選して発足し

この組合が設立されたことによつて、これまで村が実施してきた採種事業は、同組合が行うことになつた。

部落巡回レントゲン  
一人のこらず受けるよう  
一般対象のレントゲン間接撮影  
は、今月二十四日から二十九日  
まで各部落を巡回して行います  
これは、学童を除いて全部が該  
当しますから、とくに大人は、  
一人残らず撮るよう役場の通知  
に示す場所へ時間を守つて集つ  
て下さへ。



## 第二回 公民館研究会で話し合う

第二回本村公民館研究会は二十  
三日宿分館で行われた。

▼ 青年の学習活動と生産活動を進めるために。  
▼ 部落における婦人活動と結婚の簡素化を進めるために。など四部会に別れて活潑な討議が交わされた。

また、これらの全体会では、今まで数限りない会合で農休日を統一しよう、との討議がなされたが、いつも話だけで終つた。こんどは「どうしても農休日を統一したい」との意見に集中した。

米は全量予約へ

## 下郷農協、目標量を突破

昭和三十四年西米の充て渡り料金を  
きまつて（三等米一俵当たり四、  
〇三一円）、予約の方も、下郡

農協が目標量を突破したのをはじめ順調ですが、あと一息、予

約ハをスローガンにがんばりま  
しよう。

祝沢分校、小野氏に

## 県民の歌・県章募集

県では県庁新庁舎の完成を記念して県民歌と県章を募集しています。ふるつて応募して下さい。

農家台帳作成 調査員に三七名を委嘱

などが応募条件、締切りは八月二十日、詳細は役場広報係へ。

## 昭和34年產米予約量

農 協	予約目標	現 約 在 予 量	昨年產米 壳渡実績
玉 米	25,800袋	24,327袋	23,968袋
老 方	11,300 "	10,234 "	10,142 "
中 央	13,750 "	12,964 "	11,478 "
下 鄉	9,550 "	9,554 "	8,313 "
計	60,400 "	57,079 "	53,901 "

五中校長

玉米中学校長菊地一男氏は十二日午前一〇時三〇分頃高瀬川、須郷田よりで鮎釣中、心筋硬寒症で急逝した。菊地氏は玉米中学校創立以来校長の職にあり、その間文部省から産業教育研究指定校に指定されるなど、功績は大きかつた。

なお、葬儀は玉米中学校で十六日午前一〇時から東由利村教育委員会葬で行われる。

題材は自由だが秋田県を象徴したもので応募者の創作である。

## 農家台帳作成 調査員に三七名を委嘱

既報の農家台帳を作るため、次の方々が調査員に委嘱される事になり近日中その会議が開かれること。（）内は担当部落。

浅田長治（畠村、奥ヶ沢、舟木）。

阿部芳盛（杉森、沼）。佐

野氏に

は柳沢氏が請負

原田省三氏から「内黒瀬部落の社会教育活動の実際」についての事例発表があつた。

公開演芸では、部落の娘さん、お母さんたちで十八番の手踊りが演じられ、「さすがは芸どころ」となみいる参加者から惜しみない拍手が送られた。

などが応募条件、締切りは八月二十日、詳細は役場広報係へ。

ること。

## 米は全量予約へ

下郷農協、目標量を突破

昭和三十四年産米の壳渡価格もきまつて（三等米一俵当たり四〇三一円）、予約の方も、下郷農協が目標量を突破したのをはじめ順調ですが、あと一息、予約〆切の八月末日までリ全量予約リをスローガンにがんばりましょう。

## 昭和34年産米予約量

農 協	予 約 目 標	現 予 約	在 量	昨 年 産 渡 実 績
玉 老	25,800俵	24,327俵	23,968俵	
方 央	11,300 " "	10,234 " "	10,142 " "	
中 郷	13,750 " "	12,964 " "	11,478 " "	
下 計	60,400 " "	57,079 " "	53,901 " "	

## 玉米中学校長 菊地一男氏急逝

玉米中学校長菊地一男氏は

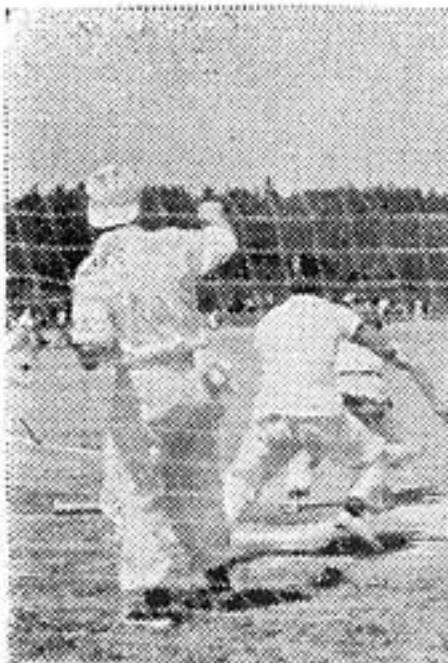
十二日午前一〇時三〇分頃

高瀬川、須郷田よりで鮎釣

中、心筋梗塞症で急逝した

菊地氏は玉米中学校創立以来校長の職にあり、その間文部省から産業教育研究指定校に指定されるなど、功績は大きかつた。

なお、葬儀は玉米中学校で十六日午前一〇時から東由利村教育委員会葬で行われる。



老農協主催の同農協管内増産班対抗野球、排球（女子）大会は夏の太陽がジリジリ照りつける七月二十六日、台山グランドで開かれ、野球、排球とも新町は夏の太陽がジリジリ照りつける七月二十六日、台山グランドで開かれ、野球、排球とも新町

老農協主催の同農協管内増産班対抗野球、排球（女子）大会は夏の太陽がジリジリ照りつける七月二十六日、台山グランドで開かれ、野球、排球とも新町

## 組合員の融和を深めた

### 老方農協の草野球

「女子青年に望む」との講壇式討議では本村公民館長小松栄男氏、本荘市教育委員早川百合子氏、郡連青会長三浦金一君との間で①男性との長い間のくらしの中で女性も女性としての自分を堀り下げて、工夫のできるものになつてほしいとの求めが強くなつた。②これは一面、男性の目覚めかも知れない。

(1)女性の地位が社会的には高められている。(2)しかし教養面では一般的に男性よりも下位にある。(3)それは勉強するヒマがないとか、どうせ女はいやしい、

「女子青年に望む」との講壇式討議では本村公民館長小松栄男氏、本荘市教育委員早川百合子氏、郡連青会長三浦金一君との間で①男性との長い間のくらしの中で女性も女性としての自分を堀り下げて、工夫のできるものになつてほしいとの求めが強くなつた。②これは一面、男性の目覚めかも知れない。

参加者は約一〇〇名、その内村外からは四〇余名、本村へは「はじめて」という娘さんが多かつた。

生活の中からたくさんの方の問題をもちよつて、その原因をさがし求めて、これから活動に生かそうとして開かれた。

木立をぼつかりきり開いて立つ玉米中学校で開かれたこの研修会は、次代を荷負う女子青年が、女性のほんとうの地位を得るために、由利郡の女子青年たちが一堂に会して、日常生活の中からたくさんの方の問題をもちよつて、その原因をさがし求めて、これから活動に生かそうとして開かれた。

## ほんとうの女性を築く

### 全郡女子青年研修会おわる

第四回全郡女子青年研修会は、七月二十四日から三日間木立をぼつかりきり開いて立つ玉米中学校で開かれた。この研修会は、次代を荷負う女子青年が、女性のほんとうの地位を得るために、由利郡の女子青年たちが一堂に会して、日常生活の中からたくさんの方の問題をもちよつて、その原因をさがし求めて、これから活動に生かそうとして開かれた。



## 手をとり合つて進もう

### 二十二、三日に青年集会

この集会は、それ／＼の生活と組織活動を通じての問題点を究明して、明日の生活と活動を高める。

（1）最近の女子青年の調査では九〇%以上が自活力を望んでいる（2）男性と同等の資格で対するとの現われと思う。（3）組織活動を通しては、一人の女性が一〇〇歩進むことより一〇〇人が一歩進んでほしい。（4）選舉で棄権する女性が多い、女性の意識が低いからというが投票するに価値あるなど活潑な意見が交わされた。

（5）「日本人の心理」について

（1）最近の女子青年の調査では九〇%以上が自活力を望んでいる（2）男性と同等の資格で対するとの現われと思う。（3）組織活動を通しては、一人の女性が一〇〇歩進むことより一〇〇人が一歩進んでほしい。（4）選舉で棄権する女性が多い、女性の意識が低いからというが投票するに価値あるなど活潑な意見が交わされた。

（5）「日本人の心理」について

（1）最近の女子青年の調査では九〇%以上が自活力を望んでいる（2）男性と同等の資格で対するとの現われと思う。（3）組織活動を通しては、一人の女性が一〇〇歩進むことより一〇〇人が一歩進んでほしい。（4）選舉で棄権する女性が多い、女性の意識が低いからというが投票するに価値あるなど活潑な意見が交わされた。

（5）「日本人の心理」について

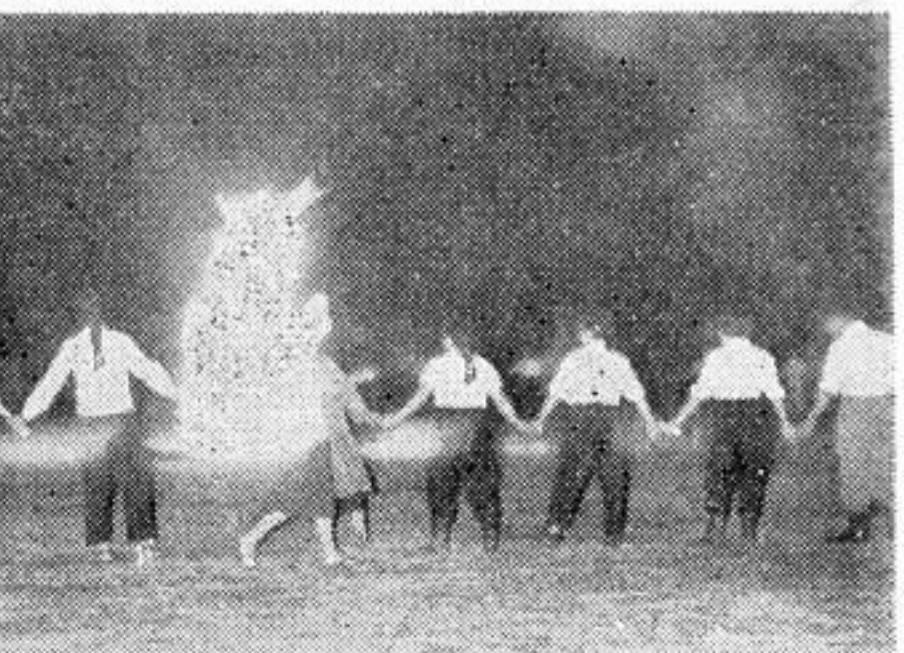
（1）最近の女子青年の調査では九〇%以上が自活力を望んでいる（2）男性と同等の資格で対するとの現われと思う。（3）組織活動

得でメンバーは組合員に限り九人の年令が二五〇才を越えねばならないため、野球とは一見縁のウスイ筋ツチヤもとび出し、また思わぬ珍プレーが続出するなど観客席からヤンヤの喝采をあび草野球ならではの味を満喫させた。また、女子排球では、

（1）最近の女子青年の調査では九〇%以上が自活力を望んでいる（2）男性と同等の資格で対するとの現われと思う。（3）組織活動

得でメンバーは組合員に限り九人の年令が二五〇才を越えねばならないため、野球とは一見縁のウスイ筋ツチヤもとび出し、また思わぬ珍プレーが続出するなど観客席からヤンヤの喝采をあび草野球ならではの味を満喫させた。また、女子排球では、

（1）最近の女子青年の調査では九〇%以上が自活力を望んでいる（2）男性と同等の資格で対するとの現われと思う。（3）組織活動



（4）青年の部落活動をいかにしてひろめてゆくか。

（5）青年の部落活動をいかにしてひろめてゆくか。

（6）青年の部落活動をいかにしてひろめてゆくか。

（7）青年の部落活動をいかにしてひろめてゆくか。

（8）青年の部落活動をいかにしてひろめてゆくか。

（9）青年の部落活動をいかにしてひろめてゆくか。

（10）青年の部落活動をいかにしてひろめてゆくか。

（11）青年の部落活動をいかにしてひろめてゆくか。

（12）青年の部落活動をいかにしてひろめてゆくか。

（13）青年の部落活動をいかにしてひろめてゆくか。

（14）青年の部落活動をいかにしてひろめてゆくか。

（15）青年の部落活動をいかにしてひろめてゆくか。

（16）青年の部落活動をいかにしてひろめてゆくか。

（17）青年の部落活動をいかにしてひろめてゆくか。

（18）青年の部落活動をいかにしてひろめてゆくか。

（19）青年の部落活動をいかにしてひろめてゆくか。

（20）青年の部落活動をいかにしてひろめてゆくか。

（21）青年の部落活動をいかにしてひろめてゆくか。

（22）青年の部落活動をいかにしてひろめてゆくか。

（23）青年の部落活動をいかにしてひろめてゆくか。

（24）青年の部落活動をいかにしてひろめてゆくか。

（25）青年の部落活動をいかにしてひろめてゆくか。

（26）青年の部落活動をいかにしてひろめてゆくか。

（27）青年の部落活動をいかにしてひろめてゆくか。

（28）青年の部落活動をいかにしてひろめてゆくか。

（29）青年の部落活動をいかにしてひろめてゆくか。

（30）青年の部落活動をいかにしてひろめてゆくか。

（31）青年の部落活動をいかにしてひろめてゆくか。

（32）青年の部落活動をいかにしてひろめてゆくか。

（33）青年の部落活動をいかにしてひろめてゆくか。

（34）青年の部落活動をいかにしてひろめてゆくか。

（35）青年の部落活動をいかにしてひろめてゆくか。

（36）青年の部落活動をいかにしてひろめてゆくか。

（37）青年の部落活動をいかにしてひろめてゆくか。

（38）青年の部落活動をいかにしてひろめてゆくか。

（39）青年の部落活動をいかにしてひろめてゆくか。

（40）青年の部落活動をいかにしてひろめてゆくか。

（41）青年の部落活動をいかにしてひろめてゆくか。

（42）青年の部落活動をいかにしてひろめてゆくか。

（43）青年の部落活動をいかにしてひろめてゆくか。

（44）青年の部落活動をいかにしてひろめてゆくか。

（45）青年の部落活動をいかにしてひろめてゆくか。

（46）青年の部落活動をいかにしてひろめてゆくか。

（47）青年の部落活動をいかにしてひろめてゆくか。

（48）青年の部落活動をいかにしてひろめてゆくか。

（49）青年の部落活動をいかにしてひろめてゆくか。

（50）青年の部落活動をいかにしてひろめてゆくか。

（51）青年の部落活動をいかにしてひろめてゆくか。

（52）青年の部落活動をいかにしてひろめてゆくか。

（53）青年の部落活動をいかにしてひろめてゆくか。

（54）青年の部落活動をいかにしてひろめてゆくか。

（55）青年の部落活動をいかにしてひろめてゆくか。

（56）青年の部落活動をいかにしてひろめてゆくか。

（57）青年の部落活動をいかにしてひろめてゆくか。

（58）青年の部落活動をいかにしてひろめてゆくか。

（59）青年の部落活動をいかにしてひろめてゆくか。

（60）青年の部落活動をいかにしてひろめてゆくか。

（61）青年の部落活動をいかにしてひろめてゆくか。

（62）青年の部落活動をいかにしてひろめてゆくか。

（63）青年の部落活動をいかにしてひろめてゆくか。

（64）青年の部落活動をいかにしてひろめてゆくか。

（65）青年の部落活動をいかにしてひろめてゆくか。

（66）青年の部落活動をいかにしてひろめてゆくか。

（67）青年の部落活動をいかにしてひろめてゆくか。

（68）青年の部落活動をいかにしてひろめてゆくか。

（69）青年の部落活動をいかにしてひろめてゆくか。

（70）青年の部落活動をいかにしてひろめてゆくか。

（71）青年の部落活動をいかにしてひろめてゆくか。

（72）青年の部落活動をいかにしてひろめてゆくか。

（73）青年の部落活動をいかにしてひろめてゆくか。

（74）青年の部落活動をいかにしてひろめてゆくか。

（75）青年の部落活動をいかにしてひろめてゆくか。

（76）青年の部落活動をいかにしてひろめてゆくか。

（77）青年の部落活動をいかにしてひろめてゆくか。

（78）青年の部落活動をいかにしてひろめてゆくか。

（79）青年の部落活動をいかにしてひろめてゆくか。

（80）青年の部落活動をいかにしてひろめてゆくか。

（81）青年の部落活動をいかにしてひろめてゆくか。

（82）青年の部落活動をいかにしてひろめてゆくか。

（83）青年の部落活動をいかにしてひろめてゆくか。

（84）青年の部落活動をいかにしてひろめてゆくか。

（85）青年の部落活動をいかにしてひろめてゆくか。

（86）青年の部落活動をいかにしてひろめてゆくか。

（87）青年の部落活動をいかにしてひろめてゆくか。

（88）青年の部落活動をいかにしてひろめてゆくか。

（89）青年の部落活動をいかにしてひろめてゆくか。

（90）青年の部落活動をいかにしてひろめてゆくか。

（91）青年の部落活動をいかにしてひろめてゆくか。

（92）青年の部落活動をいかにしてひろめてゆくか。

（93）青年の部落活動をいかにしてひろめてゆくか。

（94）青年の部落活動をいかにしてひろめてゆくか。

（95）青年の部落活動をいかにしてひろめてゆくか。

（96）青年の部落活動をいかにしてひろめてゆくか。

（97）青年の部落活動をいかにしてひろめてゆくか。

（98）青年の部落活動をいかにしてひろめてゆくか。

（99）青年の部落活動をいかにしてひろめてゆくか。

（100）青年の部落活動をいかにしてひろめてゆくか。

（101）青年の部落活動をいかにしてひろめてゆくか。

（102）青年の部落活動をいかにしてひろめてゆくか。